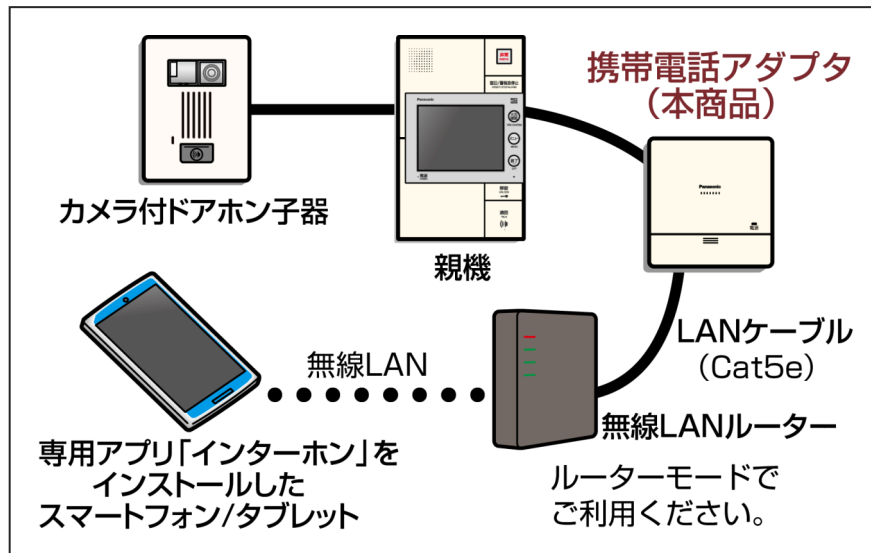


Dシリーズ 使用方法

はじめに

こちらは下記の構成でマンションHA Dシリーズ用セキュリティインターホン 1M型親機（VGD T、VGDB、VGW品番）、住宅部用拡張アダプタ（VGD8210）および携帯アダプタが設置されているお客さま用の取扱説明書になります。



携帯電話アダプタでできること

- 親機への呼び出しをスマートフォン/タブレットへ転送し、通話できます。
※マンションHAシステムの設定によって異なります。
- 共同玄関からの呼び出しで、解錠できます。
- 警報やお知らせの発生を通知できます。
※詳細な情報は親機にてご確認ください。

こんなときは？

携帯電話アダプタを使うためには

推奨の端末・無線LANルーターを確認したい

端末を登録したい

呼び出しに応答したい

警報を確認したい

お知らせ情報を確認したい

アプリの設定をしたい

登録機器を削除したい

登録機器を初期化したい

故障かなと思ったら？

問い合わせしたい

携帯電話アダプタを使うためには

必要機器・環境について

親機	 マンションHA Dシリーズ用セキュリティインターホン 1M型 親機（VGDT、VGDB品番） （住宅部用拡張アダプタ（VGD8210）接続が必要）
親機	 マンションHAシステム Dシリーズ Windea-C PLUS（VGW品番） （Windea-C PLUS と携帯電話アダプタの接続には、拡張アダプタは不要）
端末※1	AndroidまたはiOSのスマートフォン、タブレット 専用アプリ「インターホン」をインストールしてください。
LAN環境	宅内の無線LAN環境が必要です。 インターネット接続環境は必要ありません。
無線LANルーター※1	端末との接続のために無線LANルーターが必要です。

※1：推奨端末や動作確認済端末などは当社の[ホームページ](#)を参照してください。
なお、端末によっては対応していないものがありますので、ご注意ください。

ご注意

- 端末を買い替えた場合は、専用アプリ「インターホン」で携帯電話アダプタから以前の端末の[登録情報を削除](#)して、新しい端末でもう一度[登録](#)を行ってください。

端末を登録したい

事前準備

端末を無線LANルーターに接続する

専用アプリ「インターホン」をご利用になるには端末を無線LANに接続する必要があります。端末の取扱説明書を参照のうえ接続してください。

ご注意

使用する端末が、携帯電話アダプタと同一のネットワークに接続されている必要があります。

携帯電話アダプタに端末を登録する

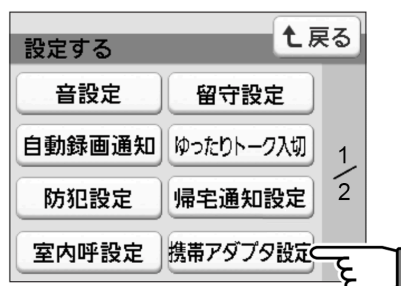
1. 端末にGoogle Playから専用アプリ「インターホン」をインストールする
2. 親機のメニューボタンを押す



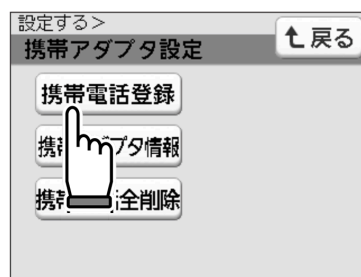
3. 「設定する」をタッチする



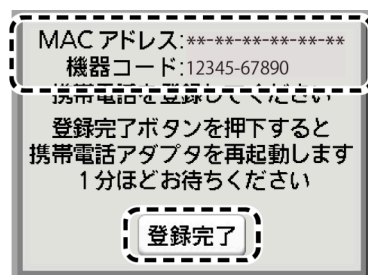
4. 「携帯アダプタ設定」をタッチする



5. 「携帯電話登録」をタッチする



6. 「はい」をタッチすると、携帯電話登録用の情報が表示されます



——スマートフォン/タブレットで登録するとき必要となります。

[→エラー画面が出た場合](#)

7. 端末を登録するための情報を入力する
以下の情報を入力し、「登録」をタッチしてください。

- **登録名称：**
操作している端末を識別する名称
- **MACアドレス・機器コード：**
親機で確認した内容

← インターホン

(1) 親機の設定画面にある携帯アダプタ設定ボタンを押してください。携帯電話登録ボタンを押して、携帯アダプタを登録モードにしてください。

(2) 登録名称を入力してください。(最大16文字)

例：母の携帯

(3) 親機に表示されている12桁のMACアドレスを入力してください。:や-の入力は不要です。アルファベットは大文字でも小文字でも入力可能です。

例：00c08f000000

(4) 親機に表示されている10桁の機器コードを入力してください。

例：1234567890

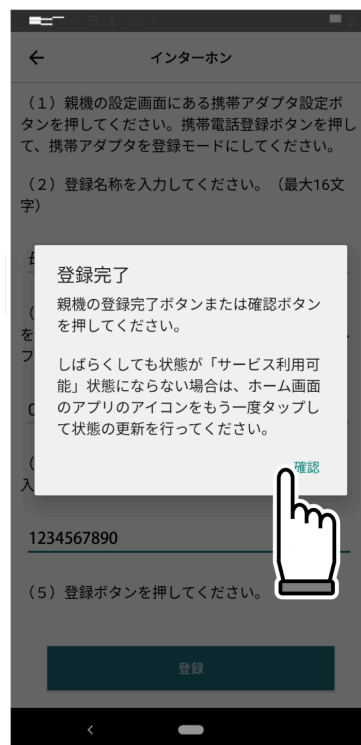
(5) 登録ボタンを押してください

登録

<

親機で表示されたMACアドレスを入力します。

8. 登録完了のメッセージが表示されるので、「確認」をタッチする
複数台登録するときは、手順3～8を繰り返してください。

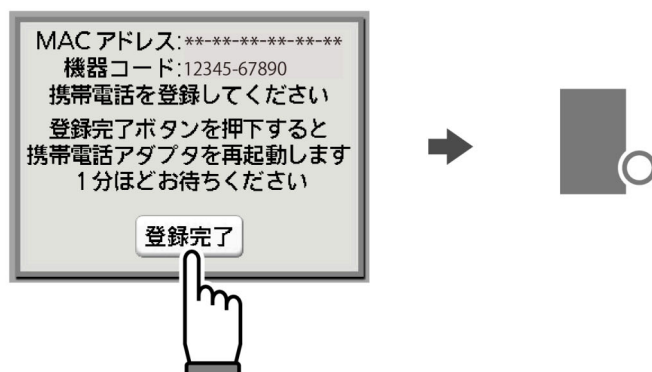


[→エラー画面が出た場合](#)

9. 親機の「登録完了」をタッチして、登録を完了する
携帯電話アダプタが再起動します。再起動処理が完了するまでそのまましばらく（1分程度）お待ちください。端末の画面のアイコンが下記のように表示されていれば使用できます。

ご注意

携帯電話アダプタには、端末を合計8台まで登録できます。
8台を超えて登録する場合は、あらかじめ不要な端末の登録を削除ください。

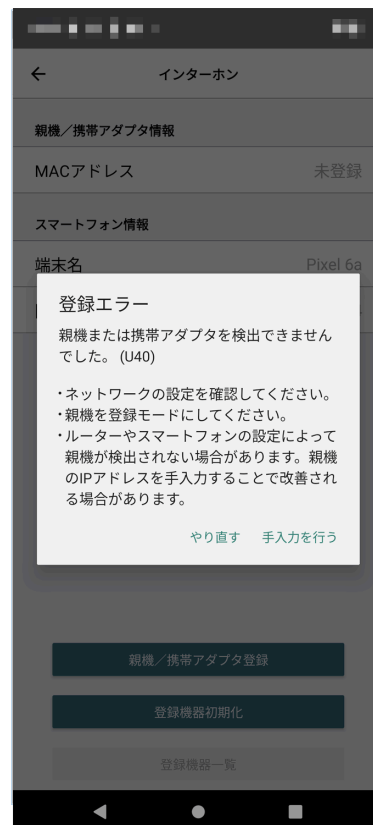


登録状態はAndroid端末ではステータスバーに表示されます。

アイコン	状態	説明
	初期状態 (未登録)	専用アプリ「インターホン」インストール後の状態です。 端末の登録を行ってください。
	正常状態	親機と正常に通信できています。 専用アプリ「インターホン」をお使いいただけます。
	サービス 利用 不可状態	親機と通信ができず、通知を受けられない状態です。下記を確認してください。 ○ 端末のWi-Fi機能が有効になっていますか？ ○ ルーターの電源はオンになっていますか？ ○ DHCPサーバーからIPアドレスが正しく付与されていますか？ DHCPサーバーが2台ある場合に通信できなくなる場合があります。 ○ 端末の省エネ設定によってアプリが停止していませんか？
	サービス 異常状態	登録が削除された状態です。再登録を行ってください。

エラー画面について 1

- 携帯アダプタを検出できなかった場合、次の画面が表示されます。
 - 端末と携帯アダプタの通信状態が良くないと携帯アダプタを 1 回では検出できない場合があります。その場合は「やり直す」をタッチして、もう一度携帯アダプタを検出し直してください。
 - 宅内ネットワークに接続された無線ルーターや他機器の動作によって、端末から携帯アダプタの通信が不安定になり携帯アダプタの検出ができない場合があります。その場合は「手入力」をタッチして携帯アダプタのIPアドレスを手入力し、携帯アダプタを特定することで端末と携帯アダプタの通信を行うことができます。



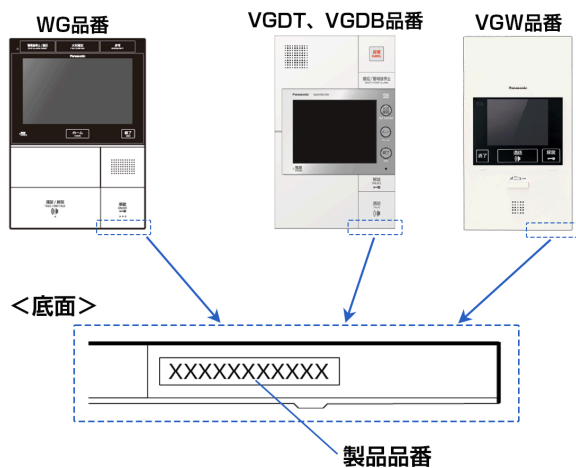
「手入力を行う」をタッチした場合

「手入力を行う」をタッチした場合は、以下の手順で親機を指定します。

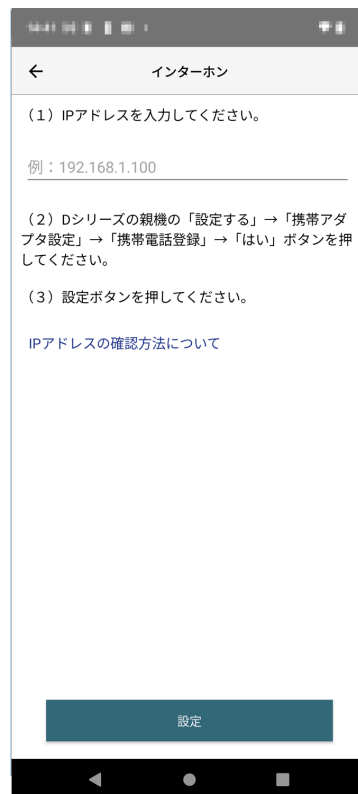
1. 端末で、親機の製品品番を選択する
製品品番の先頭が「WG」の場合は「Iシリーズ」、「VG」の場合は「Dシリーズ」をタッチしてください。



親機の製品品番は底面に記載してあります。
先頭文字がWG、VGのどちらであるかをご確認ください。



2. 端末で携帯アダプタのIPアドレスを入力し、「設定」をタッチする



→[携帯アダプタのIPアドレス確認方法](#)
[手順7](#)に進みます

携帯アダプタのIPアドレス確認方法

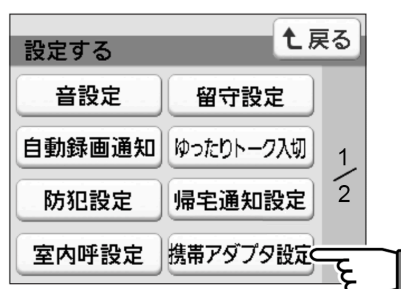
1. 「メニュー」をタッチする



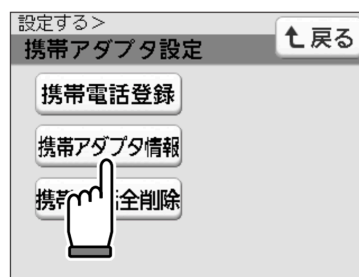
2. 「設定する」をタッチする



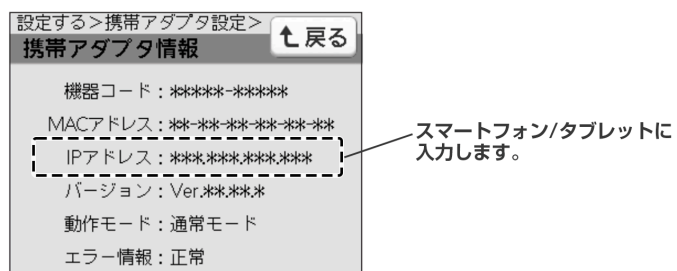
3. 「携帯アダプタ設定」をタッチする



4. 設定画面で「携帯アダプタ情報」をタッチする



5. 表示されたIPアドレスを記録する

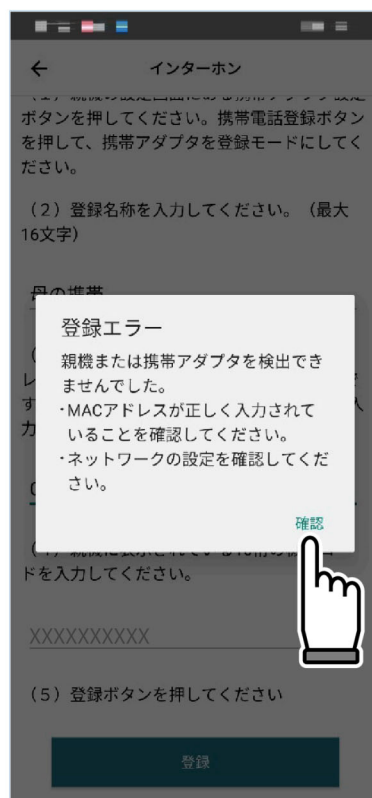


6. 「戻る」をタッチする

親機に[手順6](#)の画面が表示されます。

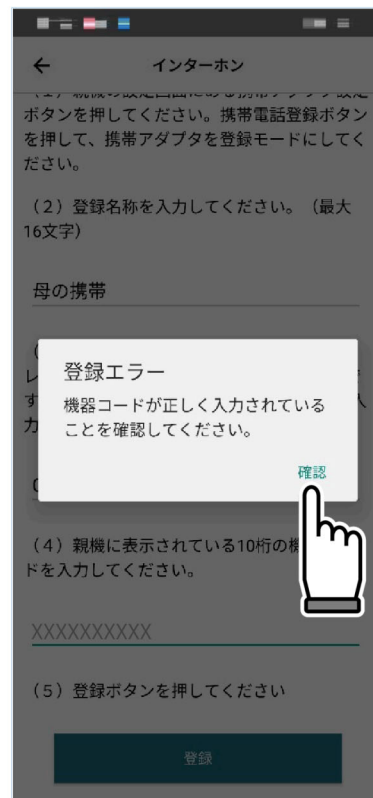
エラー画面について2

- 入力したMACアドレスが間違っていた場合、次の画面が表示されます。内容を確認し、「確認」をタッチしてください。



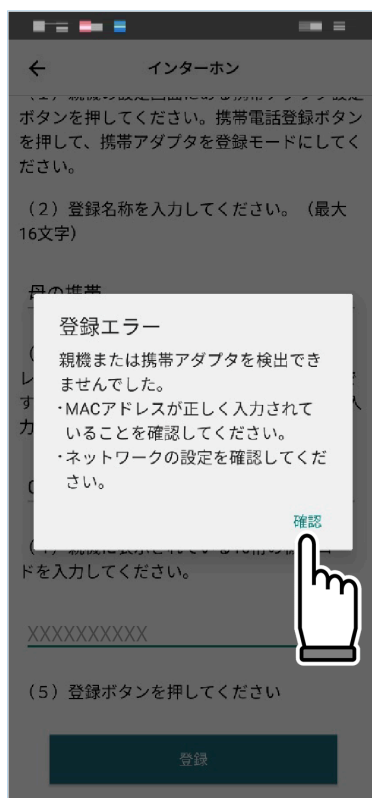
MACアドレスを確かめてください。

- 入力した機器コードが間違っていた場合、次の画面が表示されます。内容を確認し、「確認」をタッチしてください。



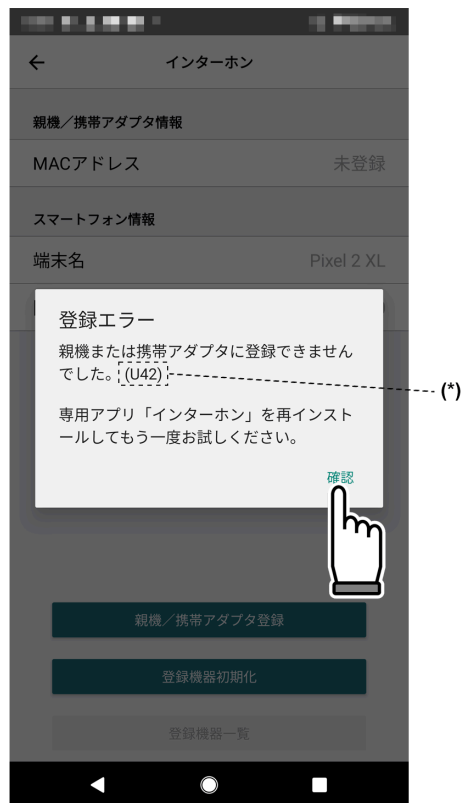
機器コードを確かめてください。

- 無線LANルーターとの無線通信が不安定で通信エラーが発生した場合、次の画面が表示されます。内容を確認し、「確認」をタッチしてください。



無線LANルーターとの接続にWEP（暗号化方式の一種）を使用すると発生する場合があります。詳細は無線LANルーターの取扱説明書を参照してください。

- 親機が登録したい端末を認証できなかった場合、次の画面が表示されます。

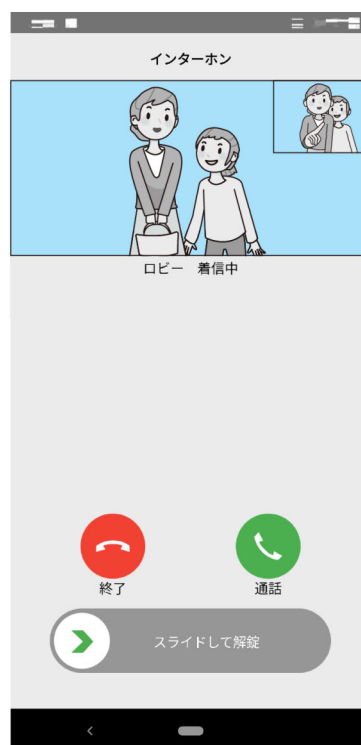


「確認」をタッチし、専用アプリ「インターホン」を端末に再インストールしてください。
(*)U52と表示される場合があります。

操作する

呼び出しに応答したい（お客様が来られたら）

1. ロビーインターホンやドアホン子器などから呼び出されると、呼出音が鳴り、着信画面が表示される
 - 呼出音の鳴動とともにバイブレーターが動作します。
専用アプリ「インターホン」では常にバイブレーターが動作する設定となっています。
端末によってはバイブレーター機能のないものもあります。
 - ロビーインターホンから呼び出された場合は共同玄関の解錠操作ボタンが表示されます。
解錠ボタンを操作すると、共同玄関の電気錠が解錠し、5秒後に通話が自動終了します。



2. 「通話」をタッチすると、応答する
通話中画面に変わります。



- 表示が🔊「スピーカーON」のときに🔊をタッチすると、🔊「スピーカーOFF」に切り替わり、スピーカーが有効となって画面を見ながら通話することができます。
 - 表示が🔊「スピーカーOFF」のときに🔊をタッチすると、🔊「スピーカーON」に切り替わり、スピーカーが無効となって電話のように耳を当てることで通話することができます。
- 🔊をタッチすることでスピーカーのON/OFFを切り替えることができます。

ご注意

- スマートフォンの場合、映像の大きさを変更することはできません。
- タブレットではスピーカーボタンは表示されません。
- Android10以降では着信時にプッシュ通知が表示されます。
プッシュ通知をタップして着信画面を表示してください。

スピーカー通話時に周囲の環境で通話しにくい場合

1.  「スピーカー」をタッチした状態で  「プレストーク」をタッチする

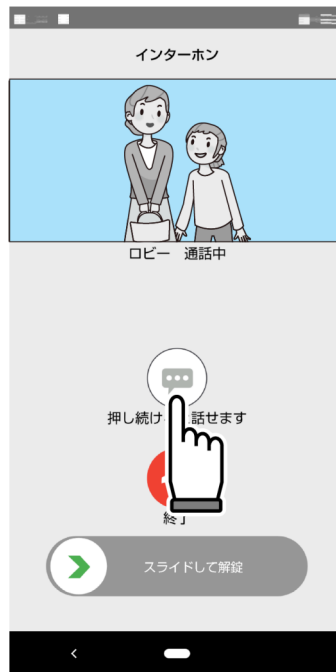


 「プレトーク」をタッチすると確認画面が表示されますので、「OK」をタッチしてください。「戻る」をタッチするとプレストークを中止します。「OK（今後表示しない）」をタッチすると、次回から確認画面は表示されません。

ご注意

一度プレストークに入ると、双方向通話には戻せません。

2. 「押し続けると話せます」をタッチし続けながら、話す



- 「押し続けると話せます」を押している間は相手の声が聞こえません。表示は「離すと相手の声が聞けます」に変わります。

3. 聞くときは「離すと相手の声が聞けます」から指を離す

ご注意

- お使いの端末によっては、通話中にエコーや途切れ、ノイズなどが発生する場合があります。そのような場合、機器に近づいて話す、[通話補正の設定をONにする](#)、[受話音量を小さくする](#)などで改善できます。
- タブレットでは画面を見ながらの通話のみの対応のため、「スピーカー」は表示されません。
- テレビの近くなどの周囲が騒がしい場所や、風呂場などの反響しやすい場所では、通話が途切れる場合があります。
- ヘッドセット、マイク付イヤホン、スピーカーなど、本体以外のスピーカーおよびマイクでの通話には対応していません。
- 無線LANの電波状況などネットワークの状態によっては、通信音質が低下したり通話が途切れたりする場合があります。
- 音が大きいときや小さいときは、端末側のシステム音量で調整してください。
- 相手側で通話が聞き取りにくいときは、設定メニューの中の[送話音量調整](#)で送話音量を調整することができます。（通常は自動調整されるため必要ありません。）
- ネットワークの状況によっては、着信時間や画像の更新速度などに遅れが生じる場合があります。
- ロビーインターホンやカメラ付ドアホン子器に直射日光や強い照明の光などが入ると、画像に縦の白線や黒点が生じたり光による反射模様が発生する場合がありますが、故障ではありません。
- 通話は先に応答した1台のみで行えます。他の機器（親機、副親機、他の端末など）が先に応答した場合は呼出終了となります。（転送はできません。）
- 一部の端末では、音声にノイズがのったり、相手の声が途切れがちに聞こえたりすることがあります。
このような場合には機器に近づくか、大きな声で通話をすることで、聞き取りやすくなります。

3. 「終了」をタッチして通話を終了する



警報を確認したい

端末より警報音が鳴り、警報画面が表示されます。
警報の内容は親機側で確認してください。

- 警報音の鳴動とともにバイブレーターが動作します。
専用アプリ「インターホン」では常にバイブレーターが動作する設定となっています。
端末によってはバイブレーター機能のないものもあります。
- 「警報音停止」をタッチすると端末の警報音が停止します。

ご注意

親機の警報音を停止するには、親機の警報音停止ボタンを操作してください。



お知らせ情報を確認したい

端末より報知音が鳴り、お知らせ画面が表示されます

- お知らせ報知音の鳴動とともにバイブレーターが動作します。
専用アプリ「インターホン」では常にバイブレーターが動作する設定となっています。端末によってはバイブレーター機能のないものもあります。
- 親機のメニューボタンの周囲が青色点滅状態になっていますので、メニューボタンを押してお知らせ情報の内容を確認してください。



アプリの設定をしたい

ご注意

- 画面は一例です。端末の機種によって異なる場合があります。
- 端末の操作については、それぞれの説明書を参照してください。

1. 専用アプリ「インターホン」を起動する
2. ポータル画面で、「設定」をタッチする



設定画面が表示されます。

3. 専用アプリ「インターホン」の各種設定変更を行う

「来客通知」のON/OFFを選ぶ



- 「OFF」状態では、来客通知はされません。
- 初期設定は「ON」です。

「警報通知」のON/OFFを選ぶ



- 「OFF」状態では、警報通知はされません。
- 初期設定は「ON」です。

「お知らせ通知」のON/OFFを選ぶ



- 「OFF」状態では、お知らせ通知はされません。
- 初期設定は「ON」です。

「プレストーク」のON/OFFを選ぶ

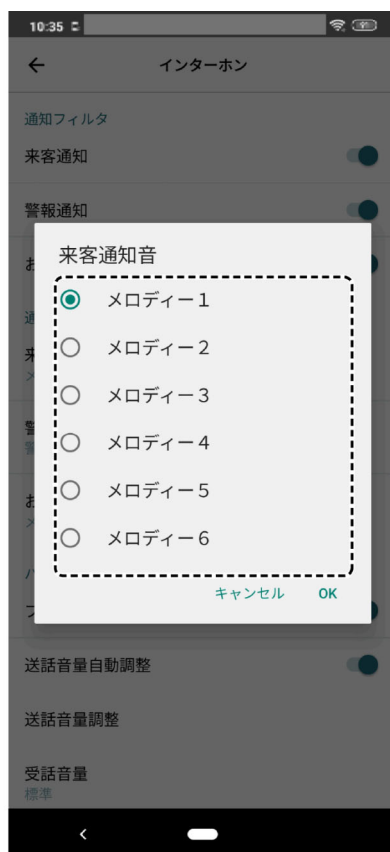


- 周囲の騒音によって通話が切れる場合に使用します。プレストークをONに設定すると、通話中に「プレストーク」が表示されます。
- 初期設定は「ON」です。

「通知音」を選ぶ



来客通知音の場合



- 変更したい通知音（来客通知音/警報通知音/お知らせ通知音）をタッチし、表示される画面で通知音を選んでください。
- 来客通知音とお知らせ通知音は、6種類、警報通知音は2種類の音から選べます。

ご注意

- 端末の機種によっては、通知音が聞き取りにくい場合があります。そのような場合は聞き取りやすい音を選択してください。
 - 端末の設定によっては、選択時に音が鳴動します。
-

ハンズフリー通話およびハンドセット通話の「送話音量自動調整」のON/OFFを選ぶ



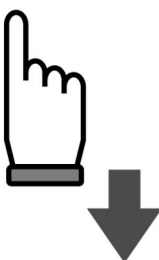
- 端末の機種による通話音量の調整をするための機能です。
- 初期設定は「ON」です。
- 通常は「ON」状態で使用してください。
- 「OFF」を選んだ場合、ハンズフリー通話およびハンドセット通話時の「送話音量」を手動で調整できます。

ハンドセット通話

送話音量自動調整



送話音量調整

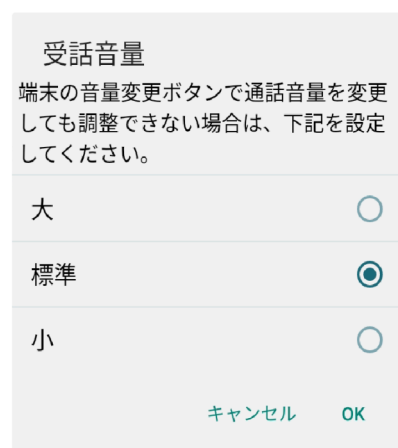


ハンドセット通話の場合

ご注意

- 通話をしながらの送話音量の調整はできません。
- タブレットはハンズフリー通話のみに対応しています。

「受話音量」を調整する



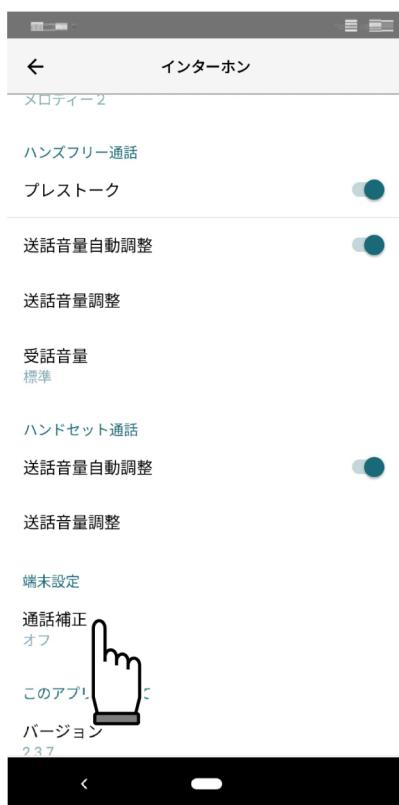
- ハンズフリー通話時の「受話音量」を調整します。
- 端末のシステム音量設定でも受話音量を設定することができます。

「スピーカーONで開始」のON/OFFを選ぶ



- 着信通話時の音声出力の初期状態の切り替えに使用します。
- ONになっている場合は、スピーカーが有効状態から開始され画面を見ながら通話することができます。
- OFFになっている場合は、スピーカーが無効状態から開始され電話のように耳に充てることで通話することができます。
- 初期設定は「ON」です。

「通話補正」のON/OFFを選ぶ



- 通常は変更する必要はありません。
- 各種設定を行っても通話の調整ができない場合、本設定により通話音質が改善される場合があります。

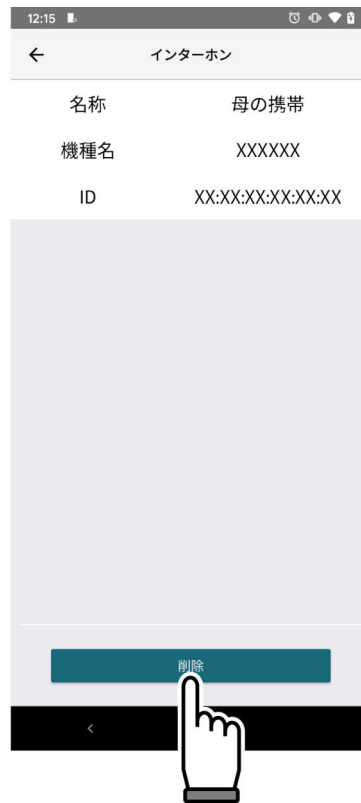
登録機器を削除したい

端末を廃棄する場合などは、事前に携帯電話アダプタの登録情報を削除してください。

1. 端末で専用アプリ「インターホン」を起動する
「登録」→「登録機器一覧」へ進む。



2. 表示された端末一覧から、削除したい端末を選択する
「削除」をタッチする。



3. 「はい」をタッチする
他端末を削除する場合はこの操作で削除されます。



4. 「はい」をタッチする

機器が削除されて、未登録状態になります。

※上記「1.」～「3.」を操作している端末を削除する場合のみの操作です。



登録機器を初期化したい

引越しなどで退去される場合は「登録機器の初期化」を行って事前に携帯電話アダプタの登録情報をすべて削除してください。

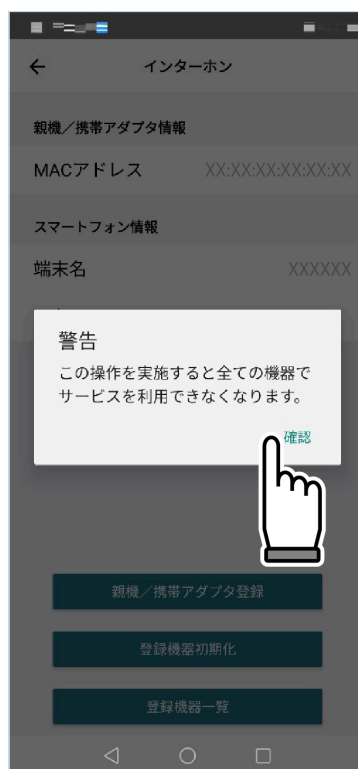
1. 親機の操作で携帯電話アダプタを「[登録モード](#)」にする
2. 端末で専用アプリ「インターホン」を起動し、「登録」をタッチする



3. 「登録機器初期化」をタッチする



4. 「この操作を実施すると全ての機器でサービスを利用できなくなります。」と表示されます。「確認」をタッチする



5. 親機で確認した「MACアドレス」と「機器コード」を入力し、「初期化」をタッチする

← インターホン

(1) 親機の設定画面にある携帯アダプタ設定ボタンを押してください。携帯電話登録ボタンを押して、携帯アダプタを登録モードにしてください。

(2) 親機に表示されている12桁のMACアドレスを入力してください。:や-の入力は不要です。アルファベットは大文字でも小文字でも入力可能です。

XXXXXX

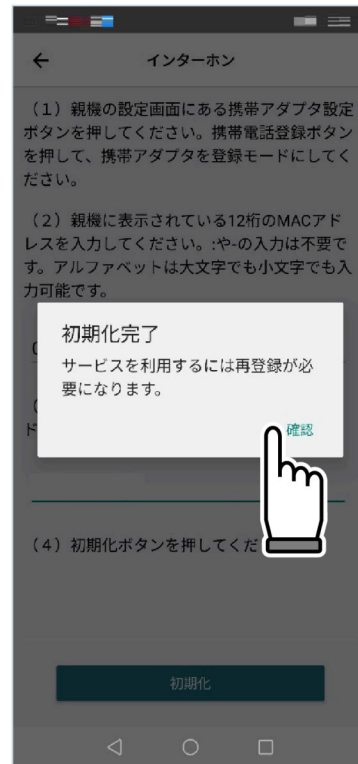
(3) 親機に表示されている10桁の機器コードを入力してください。

XXXXXXXXXXXX

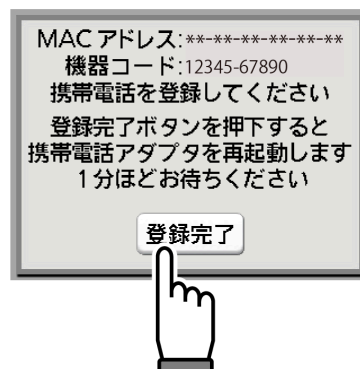
(4) 初期化ボタンを押してください。

初期化

6. 初期化完了すると「サービスを利用するには再登録が必要になります。」と表示されます。「確認」をタッチする



7. 親機の「登録完了」をタッチする
初期化が完了しました。

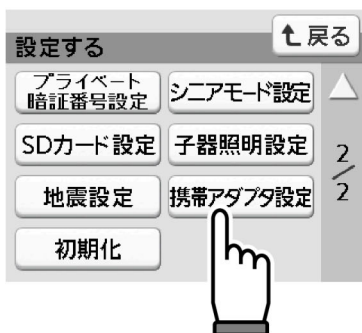


親機から初期化する場合

1. 親機のメニューボタンを押す



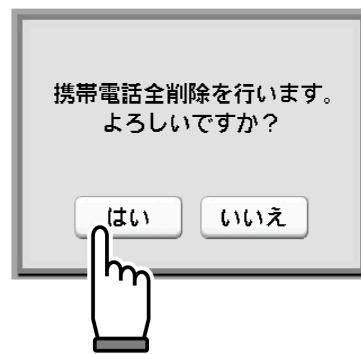
2. 「設定する」をタッチする
3. 「携帯アダプタ設定」をタッチする
インターホンシステムの設定状況により、設定内の1ページ目に表示される場合があります。



4. 「携帯電話全削除」をタッチする



5. 「はい」 をタッチして、削除操作を完了する



初期化が完了します。

故障かなと思ったら？

■ 端末のホーム画面に専用アプリ「インターホン」がない

処置	専用アプリ「インターホン」をインストールしてください。
----	-----------------------------

■ 専用アプリ「インターホン」がサービス利用不可のまま正常にならない

点検	ネットワークが正しく接続・設定されていますか？
処置	端末およびルーターの説明書を確認し、ルーターに接続してください。DHCP機能を持つルーターが2台以上ある場合やルーターとの接続にWEP（暗号化方式の一種）を使用した場合、端末と親機の通信ができなくなる場合があります。 端末と親機を必ず同じネットワークに接続してください。

点検	無線やネットワークの状態によって端末が親機と通信できない場合に「サービス利用可能」状態にならないことがあります。
処置	・親機側の「携帯アダプタ設定」→「携帯アダプタ情報」にて「正常」であることを確認してください。 ・親機側の「ネットワーク状態確認」画面にてルーターとの接続が正常であることを確認してください。 ・無線やネットワークの状態が良い場所に端末を移動してください。 ・ホーム画面のアプリのアイコンをもう一度タップして状態の更新を行ってください。

■ 専用アプリ「インターホン」が正常状態にもかかわらず着信しない

処置	ステータスの更新は10分間隔になります。実際の状態とずれる場合があります。専用アプリ「インターホン」のアイコンをタッチしてポータル画面を表示することで、タッチした時点の状態を確認することができます。
----	---

■ 無線に接続しているのに親機が見つからない

処置	ルーターの設定をご確認ください。（詳細はルーターの説明書を参照してください。） 推奨ルーターのご利用をおすすめします。 ルーターの機種によっては、IPマルチキャストパケットが中継されないために親機を認識できない場合があります。
----	---

■ 宅内の場所によって着信しない場合がある

点検	ルーターの設置場所を確認してください。
処置	お風呂やトイレなどの水まわりや、ルーターと端末の間に壁がある場合には電波が届きにくい場合があります。障害物を避けて、ルーターを置くとつながりやすくなります。

■ 端末に呼び出しがかからない

点検	端末を親機に登録していますか？
処置	親機への登録を行ってください。

点検	端末を起動直後にロック解除をしていますか？
処置	端末起動後からロック解除するまでの間は、Wi-Fiにつながらないことや専用アプリ「インターホン」が起動せずに着信を受けられない場合があります。 起動後はロックを解除してください。

点検	専用アプリ「インターホン」を起動していますか？
処置	専用アプリ「インターホン」を強制的に終了させると、通信が切断されて着信できなくなります。 終了させた場合は、必ず専用アプリ「インターホン」を再び起動してください。

点検	ルーターの電源は入っていますか？
処置	ルーターの電源を入れてください。

点検	ルーターとの通信はできていますか？
処置	ルーターの説明書を参照して接続できるようにしてください。

■ 端末がスリープ状態（画面が消えた状態）になると着信しない

点検	スリープ状態でWi-Fi機能を有効にしていますか？
処置	スリープ状態でもWi-Fi機能が有効となるよう端末を設定してください。

点検	端末の省エネモードによりスリープ状態で専用アプリ「インターホン」が停止していませんか？
処置	お使いの端末の省エネ設定によってアプリがバックグラウンドに入ったときに正常に通知が受け取れない場合がありますので、正しく設定してください。省エネ設定はAndroidの場合は電池の最適化など端末によって名称が異なります。各端末の取扱説明書を確認してください。

点検	専用アプリ「インターホン」にバックグラウンドでの常時実行を許可していますか？
処置	Android12以降の端末をお持ちの場合は[アプリ情報] - [権限] 内の「アプリが使用されていない場合に権限を削除」をOFFにしてアプリ休止状態が無効にしてください。 ※長期間使用していない場合にOSによって自動的に設定変更される場合があります。

■ 文字がはみ出たり欠けたりする

処置	お使いの端末のフォント設定によっては、文字がはみ出たり欠けたりするなど正しく表示されない場合があります。端末側のフォント設定を適切に設定してご利用ください。
----	--

■ 音切れする

処置	同時に複数のアプリケーションが起動しているような場合、専用アプリ「インターホン」が正常に動作できない状態になり、音切れすることがあります。他のアプリケーションを終了するなどして専用アプリ「インターホン」が正常に動作できるようにしてください。
処置	無線LANなどのネットワークの状態が不安定になると、音切れすることがあります。ルーターを電子レンジなどの無線に影響のある機器から離してお使いください。
処置	周囲の騒音環境によって音切れすることがあります。静かな場所への移動、通話補正の設定をON、もしくはプレストーク機能を使用して、通話してください。

■ 言語の切り替えができない

点検	端末の言語設定を確認してください。
処置	専用アプリ「インターホン」は端末の言語設定を切り替えることで日本語および英語の表示切り替えが可能です。 ※親機側の言語設定には連動しないため端末の言語設定を切り替えてください。 ※言語設定を切り替えたあとに専用アプリ「インターホン」を再起動してください。

問い合わせしたい（困ったときは？）

専用アプリ「インターホン」ヘルプデスク

修理に関するご相談

使い方・お手入れなどのご相談

- お住まいのマンション設備・運用形態により、親機形状など各種仕様が異なる場合があります。あらかじめ、ご了承ください。
- OSのバージョンが更新されたときに正常に動作しなくなる場合があるため、必ずストアから最新版のアプリをインストールした状態でご利用ください。